

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の1997年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理事業は、国庫(3,800,000円)、県費(1,900,000円)の補助金の交付を受け、平成9年4月7日から平成10年3月31日まで実施した。
3. 調査組織
 調査主体者 大井町教育委員会
 担当課 生涯学習課文化財保護係
 教育長 遠藤正明
 生涯学習課長 池本敏雄
 文化財保護係長 喜多川泰実
 文化財保護係・発掘調査担当者 坪田幹男・高崎直成・鍋島直久
 大井町臨時職員(発掘調査補助員)・発掘調査担当者 土本医
4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。
 執筆：鍋島直久・今井堯
 土器実測：石垣ゆき子、山口妙子 石器実測：高橋けい子、土本医、石原聡
 陶磁器実測：石垣ゆき子 石器拓影：石垣ゆき子、高橋けい子、山口妙子
 土器復元：中田藤子 トレース：小林登喜枝、高橋けい子
 図版作成：高橋けい子、中田藤子、石垣ゆき子、山口妙子、須藤さち子、丹治つや子
 表作成：青山奈保美、小澤千恵子
 遺構写真：坪田幹男・高崎直成・鍋島直久・土本医 遺物写真：鍋島直久
 土器・石器実測の一部を(有)文化財COMに委託した。
 また、整理事業のなかで日本考古学協会の今井堯氏の援助と協力を得た。
5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。
 会田昭明、浅野晴樹、石原聡、穴澤義功、荒井幹夫、市丸靖子、今井堯、内田賢司、岡田憲治、
 小澤千恵子、加藤秀之、梶原勝、梶原喜世子、神木繁嘉、國見徹、隈本健介、小出輝雄、駒井和久、
 桜井信枝、笹森健一、島田一郎、鈴木裕子、鈴木仁子、田中信、中島宏、塚田政子、原口雅樹、早坂廣人
 松本新八郎、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、柳沢健司、和田晋治(敬称略)
 埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課、東久保土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、
 大井町遺跡調査会、(有)文化財COM。
6. 発掘調査ならびに整理事業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。
 〈発掘調査参加者〉(敬称略)
 新井和枝、荒井美奈子、飯塚泰子、井上晴江、海老原サナエ、大曾根キク子、笠原英子、金子君子、
 金丸文男、小林こずい、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、
 高木千恵子、戸澤竹二、中嶋末子、野岡由紀子、野沢松代、林きぬ子、比嘉洋子、三村美代子、
 若尾久美子、若林紀美代。
 〈整理事業参加者〉(敬称略)
 青山奈保美、石垣ゆき子、植田勢津子、小林登喜江、斎藤尽志、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、
 中田藤子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。
 - (1) 縮尺は原則として以下のとおりである。
 遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30
 土器実測図 1:4 石器拓影図・石器実測図 1:3
 - (2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。
 - (3) 遺構図におけるscreen-toneの指示、遺物出土状況のドットの指示。
 攪乱  地山(ローム)  焼土  土器(片) ● 石器 ★ 礫 △
 - (4) 土器実測図におけるscreen-tone  の指示は、地文の縄文または撚糸文を示す。
 - (5) 土器、陶磁器の実測図で中心線が点線の場合は180度回転させて復元実測したことを示す。
 - (6) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、「黒丸」が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。
2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。
3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 1997年度埋蔵文化財調査一覧表

() 内は本調査期間

No.	遺跡・地点	所在地	面積(㎡)	原因	調査期間	調査措置
1	亀居遺跡第49地点	亀久保1007-14	214	店舗併用住宅	9.11.6～9.11.10	試掘
2	亀居遺跡第50地点	亀久保1007-5	197.99	個人住宅	10.2.6 (10.2.9～10.2.20)	試掘後教育委員会で本調査
3	鶴ヶ舞遺跡第4地点	鶴ヶ舞1-60-6、60-10	318.48	共同住宅	9.8.26～9.8.29	試掘
4	鶴ヶ舞遺跡第5地点	鶴ヶ舞1-61-3	266.97	分譲住宅	9.11.4～9.11.6	試掘
5	江川南遺跡第8地点	東久保7街区1画地	50	墓地移転	9.10.13～9.10.15	試掘
6	東久保遺跡第8地点	東久保18街区12画地	305	個人住宅	9.7.29～9.8.2	試掘
7	東久保遺跡第9地点	亀久保279、280	2,117	共同住宅	9.8.18～9.8.28 (10.3.1～10.5.18)	試掘後遺跡調査会で本調査
8	東久保遺跡第10地点	東久保19街区	1,067	分譲住宅	9.9.2～9.9.10	試掘
9	亀久保堀跡遺跡第2地点	東久保6街区4、5画地	127.71	個人住宅	9.9.11～9.9.25	試掘
10	亀久保堀跡遺跡第3地点	東久保6街区7、8画地	130	個人住宅	9.9.11～9.9.25	試掘
11	亀久保堀跡遺跡第4地点	東久保6街区9、10画地	113	個人住宅	(9.9.11～9.9.25)	教育委員会で本調査
12	亀久保堀跡遺跡第6地点	東久保6街区11、12画地	102	個人住宅	9.9.11～9.9.25	試掘
13	亀久保堀跡遺跡第7地点	東久保32街区5、6画地	739	店舗	9.10.29～9.11.4 (10.2.2～10.2.19)	試掘後遺跡調査会で本調査
14	亀久保堀跡遺跡第8地点	東久保32街区2画地の一部	318	共同住宅	10.2.6～10.2.19	試掘
15	亀久保堀跡遺跡第9地点	東久保5街区9、10画地	131	個人住宅	(10.2.24～10.3.10)	教育委員会で本調査
16	東中学校西遺跡第4地点	東久保326外	24,681	店舗	9.2.6～9.10.29 (9.6.12～9.7.31)	試掘後遺跡調査会で本調査
17	東中学校西遺跡第6地点	亀久保325-1、7、8、9	135.62	事務所	9.6.26～9.6.27	試掘
18	東中学校西遺跡第8地点	東久保44街区13、14画地	251.94	個人住宅	(9.8.5～9.8.9)	教育委員会で本調査
19	東中学校西遺跡第9地点	東久保45街区2、3画地	324.70	個人住宅	9.8.19～9.9.1	試掘
20	東中学校西遺跡第10地点	東久保42街区1画地	135.19	店舗	9.12.10～9.12.20	試掘
21	東中学校西遺跡第12地点	東久保44街区3、23、24画地	1,879	店舗	10.1.6～10.1.24	試掘
22	東久保南遺跡第12地点	東久保64街区1画地	446	個人住宅	9.5.8～9.5.16 (9.5.19～9.6.7)	試掘後教育委員会で本調査
23	東久保南遺跡第13地点	東久保62街区1、2、3画地	460	個人住宅	(9.8.25～9.9.1)	教育委員会で本調査
24	西ノ原遺跡第100地点	苗間150-2	447	共同住宅	9.4.5～9.4.12	試掘
25	西ノ原遺跡第101地点	苗間183-1、3	187	モデルハウス	9.7.22～9.7.25	試掘
26	西ノ原遺跡第102地点	大井苗間22街区5画地	179	個人住宅	9.10.9～9.10.20	試掘
27	西ノ原遺跡第104地点	大井苗間22街区2画地	223	個人住宅	9.10.6～9.10.8	試掘
28	西ノ原遺跡第105地点	苗間125-2、126-2	565	共同住宅	10.1.13～10.2.12	試掘
29	西ノ原遺跡第106地点	苗間112	135.58	個人住宅	10.1.28～10.2.4	試掘
30	西ノ原遺跡第107地点	苗間112	135.56	個人住宅	10.2.9～10.2.13	試掘
31	西ノ原遺跡第108地点	苗間91-1、92-1、99-1各一部	413	個人住宅	10.3.3 (10.3.4～10.3.17)	試掘後教育委員会で本調査
32	西ノ原遺跡第109地点	苗間83-4	429	店舗付共同住宅	10.3.11～10.3.18	試掘
33	中沢前遺跡第14地点	苗間191-1、191-4	310	店舗	10.2.26～10.3.2	試掘
34	神明後遺跡第6地点	苗間255、227-2	150.79	個人住宅	9.9.29～9.9.30	試掘
35	苗間東久保遺跡第20地点	苗間637-18、19	664	分譲住宅	10.3.18～10.3.24 (10.6.15～10.8.13)	試掘後遺跡調査会で本調査
36	浄禅寺跡遺跡第16地点	苗間579-1	291	個人住宅	(9.11.10～9.12.19)	教育委員会で本調査
37	小田久保遺跡第4地点	大井1185-5	271	分譲住宅	9.6.24～9.6.26	試掘
38	本村遺跡第60地点	大井129	320.06	分譲住宅	9.6.2～9.6.14	試掘
39	本村遺跡第61地点	大井76	134.66	個人住宅	9.6.4～9.6.14	試掘
40	本村遺跡第62地点	大井342	1,947	共同住宅	9.6.30～9.7.18 (9.10.21～10.1.20)	試掘後遺跡調査会で本調査
41	本村遺跡第63地点	大井380	154	個人住宅	9.10.31～9.11.1	試掘
42	本村遺跡第64地点	大井苗間101街区1画地の一部	134.60	個人住宅	9.10.13～9.10.18	試掘
43	本村遺跡第65地点	大井110-2	391	学校増築	10.3.6～10.3.13 (10.4.16～10.5.21)	試掘後遺跡調査会で本調査
44	本村遺跡第66地点	大井苗間93-1街区8、9画地	179	駐車場	10.2.7～10.2.16	試掘
45	本村遺跡第67地点	大井苗間82街区	140	個人住宅	10.3.25～10.3.26	試掘
46	東台遺跡第29地点	大井606-3	500.27	個人住宅	10.2.27～10.3.3 (10.3.4～10.3.5)	試掘後教育委員会で本調査
調査面積合計			42,812.12			

VI 亀久保堀跡遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境

亀久保堀跡遺跡は福岡江川とさかい川の間の標高19～21mの低位台地に位置する。現在は区画整理事業により遺跡周辺の起伏は無くなりつつあるが、以前は僅かに埋没谷や窪地がみられた。周辺の環境は区画整理事業と大規模開発により急激に変貌している。

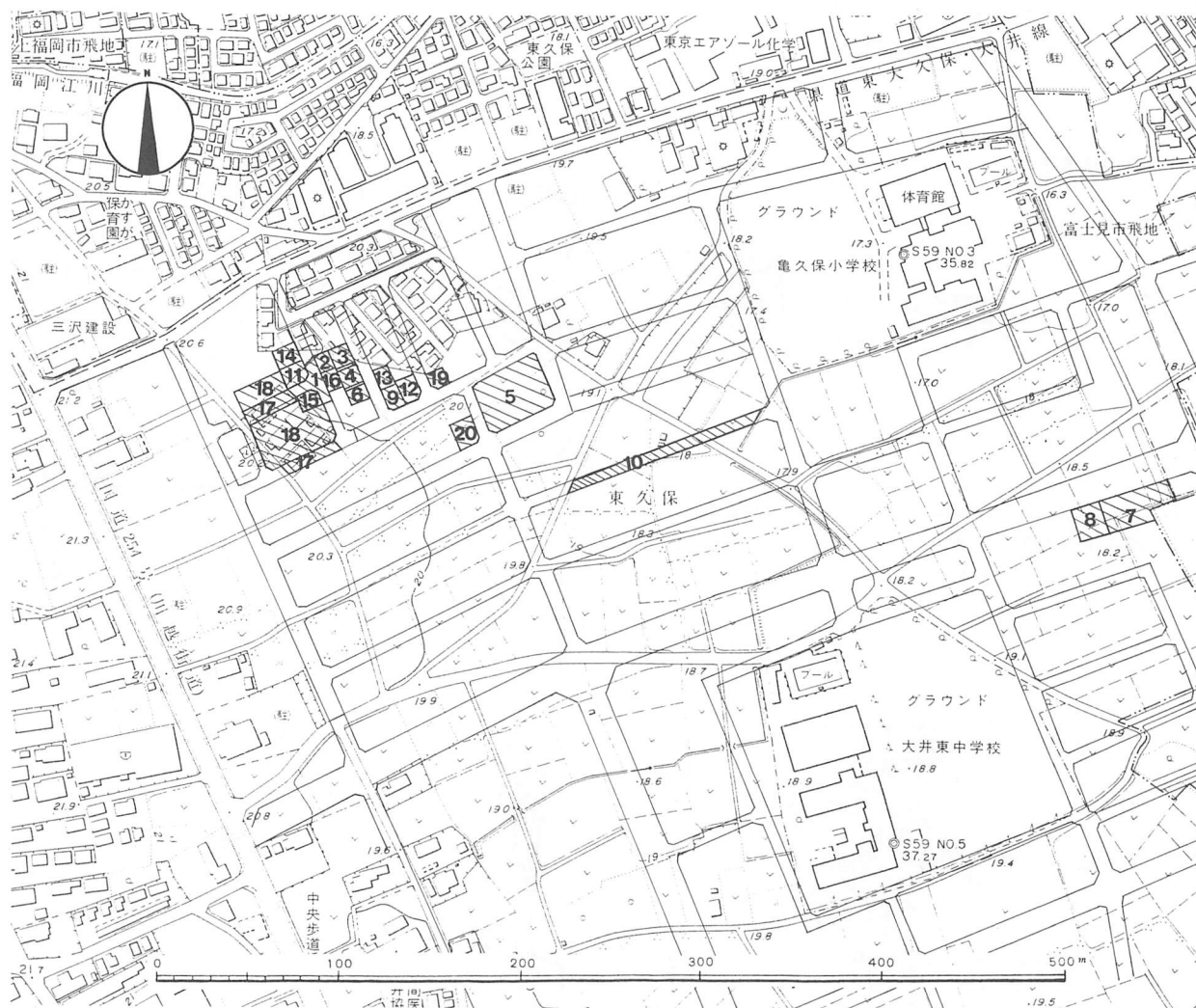
周辺の遺跡は、北側に東久保遺跡、北西側に江川南遺跡、南側に東久保西遺跡が隣接する。

本遺跡は1996年江川南遺跡第5地点で堀状の遺構が初めて確認された。その後、江川南遺跡縁辺部の調査でも堀跡の続きが確認されたため、遺跡の変更増補を行い、1998年に亀久保堀跡遺跡として新たに遺跡の範囲と遺跡名を設けた。

これまでの調査から堀は、福岡江川付近から南下し、地蔵院の東約80m付近で南西に向きを変え、約600m以上直線で延びる。堀の規模は上幅約3m、底幅約1.5m、深さは地表面から約1m、長さは600m以上で断面形は逆台形を呈する。覆土層上層に焼土を多く含む層が所々で確認されているが、出土遺物は無く時代などは不明である。本遺跡に隣接する地蔵院は、南北朝期の二階堂氏との関係から氏の館跡との想定もされており、堀跡との関係などが今後の課題であろう。

亀久保堀跡遺跡の範囲からは、縄文時代の落とし穴や近世の溝跡などが新たに確認されている。

本遺跡では1999年3月現在、21箇所調査が行われている。



第25図 亀久保堀跡遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

2 亀久保堀跡遺跡第2地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1997年9月4日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲に位置するため申請者と協議の結果、遺構の存在確認の試掘調査を実施することとした。調査は本地点と同時に「埋蔵文化財事前協議書」の提出された第3・4地点と第6地点を合わせて行った。

調査は重機による表土除去の後、人力による調査を行った。試掘調査の結果近世以降とみられる溝1本を検出し9月25日埋め戻しを行い調査を終了した。

溝1の断面は浅い「V」字状を呈し、検出部の規模は長さ6.5m、上幅0.93~1.2m、下幅16~30cm、深さは43.6cmを測る。溝2は長さ2.3mで大部分は調査区外へ延びるため形態、規模は不明である。

3 亀久保堀跡遺跡第3地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1997年9月4日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請者と協議の結果、遺構の存在確認のため試掘調査を実施することとした。調査は重機による表土除去の後、人力による調査を行った。試掘調査の結果近世以降とみられる溝を検出し9月25日埋め戻しを行い調査を終了した。

溝3の断面は浅い「U」字状を呈し、検出部の規模は長さ3cm、上幅55cm、下幅26cm、深さは31.9cmを測る。

4 亀久保堀跡遺跡第4地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1997年9月4日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。周辺部の調査から遺構の存在が確実なため申請者と協議の結果、本調査を実施することとした。調査は重機による表土除去の後、人力による調査を行った。調査の結果亀久保堀跡の続きを検出し9月25日埋め戻しを行い調査を終了した。

(2) 確認された遺構

堀跡の断面は「U」字状を呈し、検出部の規模は長さ11.5m、上幅2.63~2.92m、下幅1.62~1.95m、深さは

地表面から1.35mを測る。覆土の中層から上層に焼土粒を多く含む層があり、平面でも広がり方が確認できる。3mm以下の焼土粒を含み堀内の北側部分に広がる。他の調査地点の堀跡内でも確認されている。

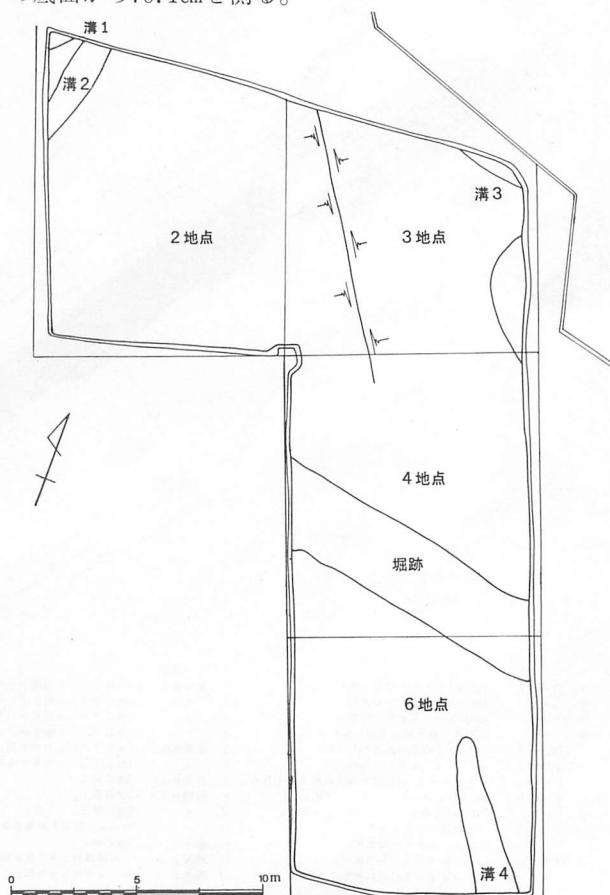
5 亀久保堀跡遺跡第6地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より1997年9月12日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請者と協議の結果、遺構の存在確認のため試掘調査を実施することとした。

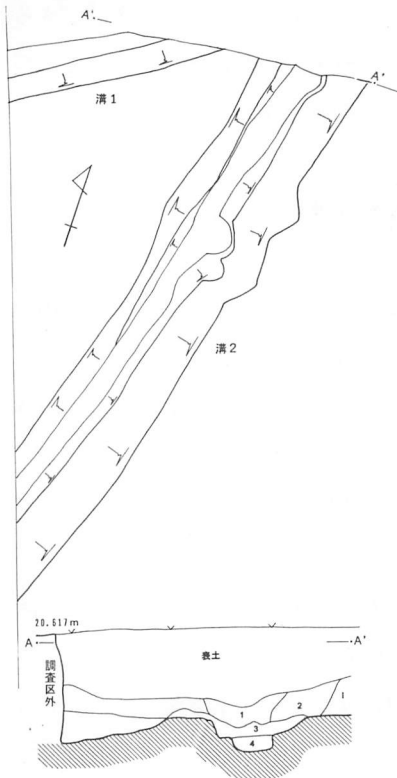
調査は重機による表土除去の後、人力による調査を行った。試掘調査の結果近世以降とみられる溝1本を検出し、9月25日埋め戻しを行い調査を終了した。溝は調査区内の北側に位置し、南側は調査区外へ延びる。調査区内では直線的に延び北側の先端部分に不整形の小ピットを伴う。

溝4の断面は浅い「U」字状を呈し、検出部の規模は長さ6.54m、上幅52cm、下幅54cm、深さは38.6cmを測る。小ピットの規模は上端25×33cm下端14×10cm、深さは溝の底面から70.1cmを測る。

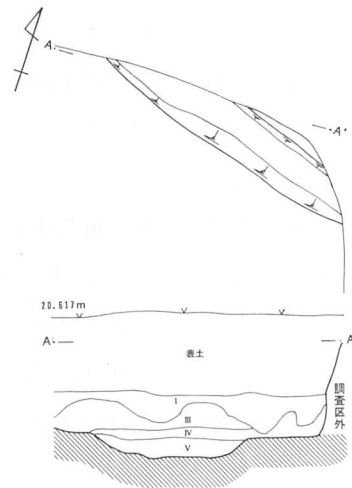


第26図 亀久保堀跡遺跡第2・3・4・6地点遺構配置図
(1/300)

溝 1・2



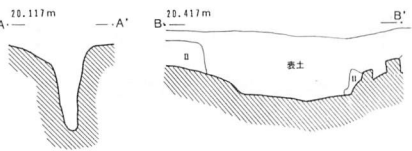
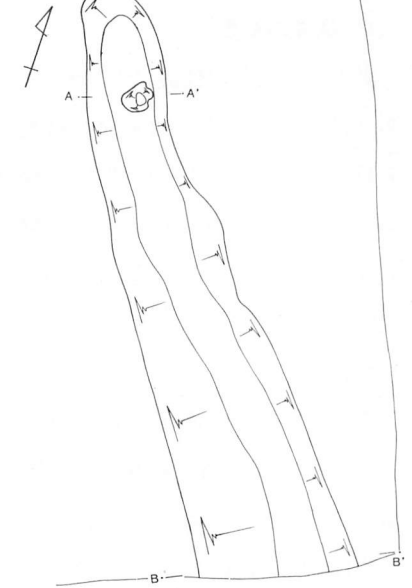
溝 3



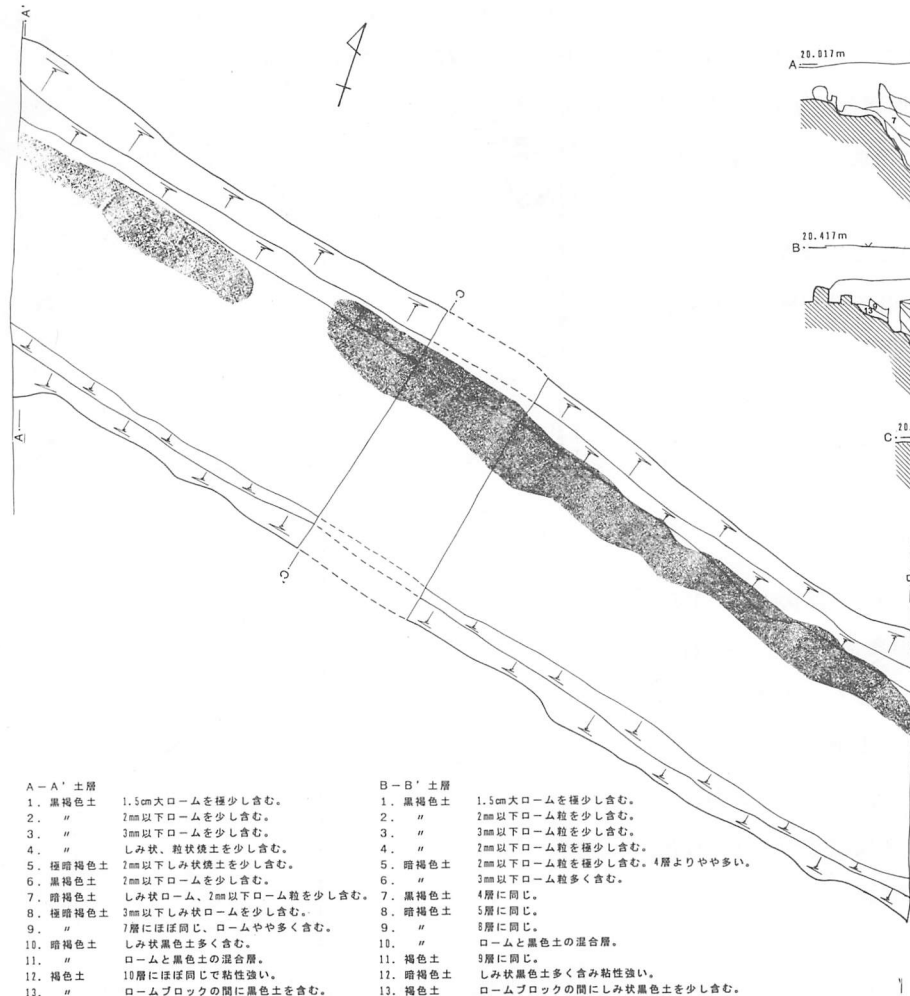
- I. 黒色土 2cm以下ロームを少し含む。
 II. 暗褐色土 ロームと黒色土の混合層。
 III. " 黒褐色土とロームの混合層。
 IV. 黒褐色土 黒褐色土多く、2cm以下ロームを少し含む。
 V. 暗褐色土 ロームブロックと黒褐色土の混合層。

- 溝 2 土層
 1. 黒色土 2cm以下ローム少し含む。
 2. " 黒色土のみ。
 3. " 1層にほぼ同じ、2mm大ローム粒多く含む。
 4. " 1~3層よりローム多く含む。

溝 4

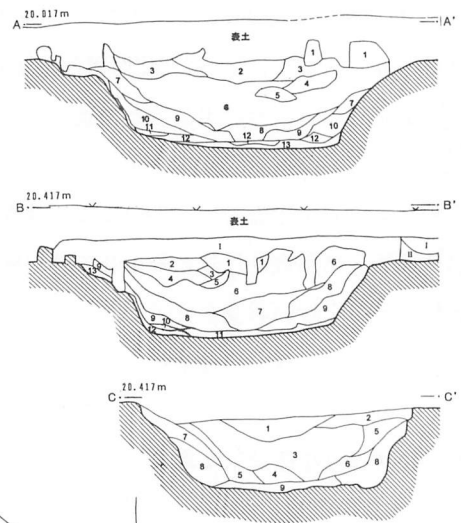


堀



- A-A' 土層
 1. 黒褐色土 1.5cm大ロームを極少し含む。
 2. " 2mm以下ロームを少し含む。
 3. " 3mm以下ロームを少し含む。
 4. " しみ状、粒状焼土を少し含む。
 5. 極暗褐色土 2mm以下しみ状ロームを少し含む。
 6. 黒褐色土 2mm以下ロームを少し含む。
 7. 暗褐色土 しみ状ローム、2mm以下ローム粒を少し含む。
 8. 極暗褐色土 3mm以下しみ状ロームを少し含む。
 9. " 7層にほぼ同じ、ロームやや多く含む。
 10. 暗褐色土 しみ状黒色土多く含む。
 11. " ロームと黒色土の混合層。
 12. 褐色土 10層にほぼ同じで粘性強い。
 13. " ロームブロックの間に黒色土を含む。

- B-B' 土層
 1. 黒褐色土 1.5cm大ロームを極少し含む。
 2. " 2mm以下ローム粒を少し含む。
 3. " 3mm以下ローム粒を少し含む。
 4. " 2mm以下ローム粒を極少し含む。
 5. 暗褐色土 2mm以下ローム粒を極少し含む。4層よりやや多い。
 6. " 3mm以下ローム粒多く含む。
 7. 黒褐色土 4層に同じ。
 8. 暗褐色土 5層に同じ。
 9. " 6層に同じ。
 10. " ロームと黒色土の混合層。
 11. 褐色土 9層に同じ。
 12. 暗褐色土 しみ状黒色土多く含む粘性強い。
 13. 褐色土 ロームブロックの間にしみ状黒色土を少し含む。



- C-C' 土層
 1. 極暗褐色土 2mm以下ローム粒を少し含む。
 2. 黒褐色土 1層にほぼ同じ、5cm以下しみ状黒褐色土極少し含む。
 3. " 3mm以下ローム粒を多量に含む。
 4. 極暗褐色土 2mm以下ローム粒を極少し含む。
 5. 黒褐色土 4層にほぼ同じ、ややローム粒多い。
 6. 暗褐色土 3mm以下ローム粒を多く含む。
 7. 極暗褐色土 5層にほぼ同じ、ややローム粒少ない。
 8. 暗褐色土 3mm以下ローム粒・しみ状黒褐色土多く含む。
 9. 褐色土 ロームブロックの間に黒色土を含む。

0 0.5 1 1.5 2m



亀久保堀跡遺跡第2・3・4・6地点全景



亀久保堀跡遺跡第2・3・4・6地点全景



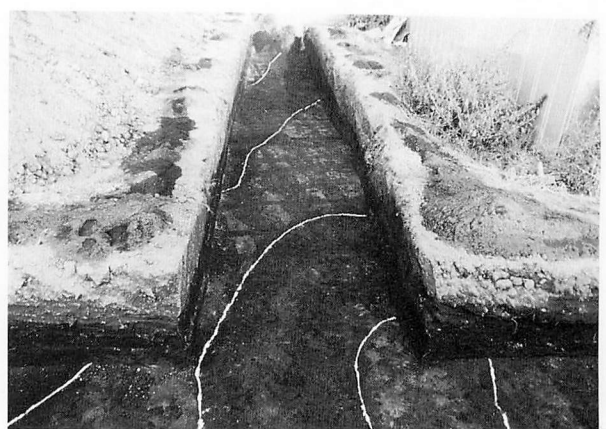
亀久保堀跡遺跡第4地点堀跡



亀久保堀跡遺跡第4地点堀跡土層



亀久保堀跡遺跡第6地点溝



亀久保堀跡遺跡第7地点試掘



亀久保堀跡遺跡第7・8地点全景



亀久保堀跡遺跡第8地点溝